

## 山口県助産師職能委員会 研修報告

平成 29 年 12 月 16 日 (土)、山口県看護研修会館において、第 5 回新人助産師研修が開催されました。山口県助産師会 桶谷式乳房管理認定者 藤田房子先生を講師にお招きし、「母乳哺育支援」について講義をしていただきました。新人助産師、公開講座合わせて 37 名の参加がありました。

午前は、母乳分泌のメカニズムを乳房の解剖生理や母乳の栄養学、産褥早期に起こりやすい乳房トラブルと母乳育児支援についての講義が中心となりました。

母乳育児を確立するうえで①人的サポート②情報サポート③技術的サポートの支援が必要であること、入院中の数日間は母親・赤ちゃんにとってとても大切であり、支援・指導を行う助産師の責任は重大であることをお話いただきました。



午後からは、授乳の時の姿勢や授乳方法、指導時の注意点などをデモンストレーションしていただき、搾乳手技については、参加者に手を添えて実技を指導していただきました。

参加者からは、「搾乳の仕方や姿勢、陥没乳頭、扁平乳頭のケア方法は実践に活かせそう」「搾乳手技を実践したい」「日々の業務で困っている内容をカバーしていただきとてもよかった」等の感想がありました。最後に、グループに分かれて日頃の支援で困っていることなどの情報

共有を行いました。新人助産師にとって、先輩からアドバイスをもらういい機会になったのではないかと思います。

日々の多忙な業務の中では、分娩介助が優先されてしまいがちですが、妊産褥婦が母親としての役割を確立していく段階に助産師として寄り添い、支援していく事の大切さを改めて実感することができました。ありがとうございました。

今年度の新人助産師研は平成 30 年 2 月 17 日(土)の「事例検討」「心に残った場面」研修をもって終了となり、同日閉講式が行われる予定です。

今後も、助産師の人材育成を図るため、助産師の助産実践能力の向上を目指して様々な研修を計画していきます。皆様の参加をお待ちしています。

